

仕事と趣味



放射線科

かんきあきひこ
神吉昭彦先生

本年度4月から放射線科非常勤医師として勤務させて頂いております、神吉昭彦です。出身は大阪ですが、出身大学が川崎医科大学ですので、倉敷での生活は17年ほどになります。放射線科常勤医師の三好先生との出会いは、私が研修医で川崎医大放射線科をローテーションした時です。初めて読影を教えて下さったのが三好先生でした。その時から10年以上も後に再び同じ職場で仕事をする事になり、感慨深いものがあります。今でも研修医の時と変わらず、

優しく、丁寧な御指導を頂いております。

私の倉敷平成病院での業務は撮像されたCT・MRI画像を読影し、レポートを作成することです。依頼医の求める情報はもちろん、偶発的に発見される所見などに関しても存在診断および質的診断を含め、なるべく迅速かつ正確なレポートを心掛けております。放射線部の皆様、臨床医の先生やコメディカルの皆様と協力し、倉敷平成病院医療チームの一員として地域医療に貢献できたかと思っております。

さて、趣味に関してですが、大学時代は硬式テニス部に所属しており、テニス漬けの毎日を送っておりました。しかし、仕事が始まるとテニスをする機会が減り、運動不足解消のため、ジムに通い始めました。主にランニングをしていて、モチベーション維持のためにマラソン大会に出場するようになりました。

しばらくすると、ジムでランニングばかりするのが辛くなり、自転車と水泳も織り交ぜてトレーニングするようになりま

した。ふと、『これはトライアスロンが出来るのでは！？』と思いつき、自転車を購入してトライアスロンも始めました。旅好きが高じて日本各地のトライアスロン・マラソン大会に参加するようになりました。石川、名古屋、岡山、大阪、香川、徳島、沖縄など、旅先でご当地グルメや地酒などを楽しむのも醍醐味です(これがメインかもしれません…)。

シュノーケルやダイビングも好きで、長期の休みの際には、海外や沖縄に出向き美しい海に癒されております。また、CaliforniaのSan Diegoに留学していた際に国立公園の大自然をめぐり、帰国後には蒜山、大山や石鎚山などの軽登山も楽しむようになりました。

取り留めのない話になってしまいましたが、仕事のことでなくても趣味のことでなくても気軽に声を掛けて頂けたかと思えます。これからもどうぞよろしく願いいたします。

神吉先生は、毎週金曜日の午後に患者さんの画像診断を行っておられます。

Doctor's Eyes